

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 3 月 28 日

事業所名 わくわくスクールふじみ野校

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	コロナ等の感染症対策として、来所時に検温を行っているか	○			未然に防ぐ目的と、来所時に体調が悪くなくても時間が経って体調を崩すこともある可能性のために、行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	トイレやお手洗いの場所において、アルコール消毒やペーパータオルにする等の配慮がなされているか	○			感染防止策として、タオルの使用ではなく、使い切りタイプのペーパータオルを常備しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、職員の意見を取り入れているか	○			毎月(常勤職員を中心に)全体会議を行っており、業務改善のための話し合い等を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価票等の意見を共有して、対応するようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		ホームページに掲載しているが、それ以外に会議等で保護者様の意見を共有するようにします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の情報を共有しているか	○			全体会議の時間内にも、度々研修報告をしています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の支援や保護者の方からの情報等も含めて、計画作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、職員同士で話をして決めるようにしているか	○			
	11	子どもが楽しめるような活動プログラム(土曜日イベント)になっているか	○			毎月違ったイベントが提供出来ていると思います。季節の行事を取り入れたり、地域のイベント等に参加しています。
	12	目的を持って、曜日ごとに内容が異なるグループ学習が行われるように努力しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		特に中・高校生等の場合、長期休暇の際には日程の調整や内容のアドバイス等を丁寧に行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	その日行われる子どもの人数や支援の内容さらには役割分担について確認しているか	○			支援開始前にミーティングを行い、当日の役割の確認等を行っています。

	16	翌日等に行われた支援の内容や気になった点の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			保護者様からの連絡帳の記載や電話連絡等をよく聞き、支援内容を決めています。	
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録での情報共有をしています。ただ児童本人が見て嫌な気持ちにならないように、配慮もしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日々の児童の把握をしていくことから始めて、状況に応じて定期以外のサービス計画の見直しをするようにしています。	
	19	宿題等の学習のみならず、社会性を高めるための活動を複数組み合わせる支援を行っているか				グループ学習は社会性を高める療育なので、曜日ごとにアプローチの焦点を変えて取り組んでいます。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に積極的に参加しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22	子どもを受け入れる際に、必要であれば子どもの主治医等と連絡を取り合えるようにしているか		○			契約を結ぶ段階で、診断書を見て特別な配慮が必要ならば、連絡を取っています。
	23	就学前に利用していた児童発達支援事業所や相談支援事業所との間で情報交換をしているか	○				直接対面でお話をすることもありですが、電話で情報交換及び情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等の配慮が出来るか	○				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関からの情報を職員に伝えて、興味のある研修があれば受けられるようにしているか	○				専門機関からの研修が分かり次第、職員に伝えて受講を勧めています。また受けられるように、時間的な配慮もするようにしています。
	26	児童館を利用等、地域の資源も活用して支援を行っているか	○				平日は厳しいが、土曜日のイベントではよく利用しています。
	27	学校のケース会議に対して、積極的に参加するようにしているか		○			情報連携することにより、対象児童に対して一貫した支援が出来るため、学校の会議に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎えの際には、その日の児童の様子を伝えるようにしています。ただもっと保護者様と児童の課題が共通認識となるように、よりお話しする時間を設けていきたいと思っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の情報を伝達しているか	○			研修のお知らせは随時お教室に掲載する等して、お伝えするようにしています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			来所時はもとより電話やLINE等でも、困り事や悩み等のご相談には対応させて頂いております。	
	32	保護者同士の繋がりがや、子どものお迎え時に他の保護者と情報を共有出来る環境になっているか	○			今後4月には保護者カフェを開催するので、保護者同士の繋がりが広がるのではないかと思います。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情は本当にありませんが、要望等を吸い上げることで、保護者や児童の意向を取り入れるように心がけています。
	34	定期的にわくわく通信等を発行して、イベントの内容を伝えているか	○			毎月土曜日イベントを発行しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に値する内容は他の人が見えない場所に保管する等注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事(クリスマスの際の手品等)に地域住民を招待する等、地域の方々との交流があるか	○			年1回(特に土曜日)は実施しております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回座学を含めて研修をしています。また万一に備えて必要な訓練も行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			ストレスから虐待に繋がるケースが多いので、職員の心マネジメントを大事にしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	○			お弁当やおやつを提供することがあるので、成分表を常に確認してから、提供するようにしています。複数体制で見落としが内容に気をつけています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			